

日本 OR 学会 2025 年度関西支部若手研究発表会

日時: 2025 年 12 月 3 日 (水) 13:00–16:40

会場: 大阪公立大学文化交流センター 大セミナー室 (大阪駅前第 2 ビル 6 階)

[プログラム]

13:00–13:20 幾何マージン最大化多クラス SVM に対する Bregman 距離を用いた近接点アルゴリズム

高田 魁, 楠木 祥文, 中島 智晴 (大阪公立大学)

13:20–13:40 Investment in Alternative Projects under Regime Switching

王 鐘立 (大阪大学), CHEN Pengzhan (中国科学技術大学), 西原 理 (大阪大学)

13:40–14:00 非分割財交換モデルにおける提携解消によるコアへの到達可能性

山本 聖, 横井 優 (東京科学大学)

————— 休憩 (14:00–14:20) —————

14:20–14:40 偶奇制約付き閉路因子問題

山崎 碧土, 山口 勇太郎 (大阪大学)

14:40–15:00 深層強化学習によるサプライチェーン在庫管理の最適化

近藤 大雅, 来嶋 秀治 (滋賀大学)

15:00–15:20 睡眠型競合バンディットのリグレット解析

姥 真ノ介, 山口 勇太郎 (大阪大学)

————— 休憩 (15:20–15:40) —————

15:40–16:00 高速な自動微分ライブラリの実装に関する一提案

山ノ内 陸, 楠木 祥文, 中島 智晴 (大阪公立大学), 檀 寛成 (早稲田大学)

16:00–16:20 無向グラフにおける 2 辺故障代替経路問題の下界証明と高速なアルゴリズムの提案

原田 海音, 北村 直暉, 泉 泰介 (大阪大学)

16:20–16:40 双方向探索を用いた K 番目最短経路問題の高速アルゴリズム

龍崎 悠也 (東京科学大学)